|  |
| --- |
| **令和４年度 事業報告書** |
| 令和４年４月　１日から |
| 令和5年３月３１日まで |

|  |  |
| --- | --- |
| 学校法人 | ひじり学園 |

**１．法人の概要**

　名　称　　学校法人　ひじり学園（昭和４１年９月１４日法人設立）

　代表者　　理事長　安達　譲

　住　所　　豊中市新千里北町3丁目2番１号

　電　話　　０６－６８７３－４１５２

　ＦＡＸ　　０６－６８７２－０４６６

　設置する認定こども園

　　〇幼保連携型認定こども園　せんりひじり幼稚園・ひじりにじいろ保育園

　豊中市新千里北町3丁目2番１号

　　〇幼稚園型認定こども園　ひじりひがし幼稚園

　　　　箕面市１丁目７番１号

　設置する保育園

　　〇ひじりとよかわ保育園

　　箕面市粟生間谷西１丁目2番１号

　役　員　理　事　７名

　　　　　監　事　２名

　評議員　　　　１３名

　理事会　　　　　２回開催

　評議員会　　　　２回開催

　職　員　　　　９５名（せんりひじり幼稚園・ひじりにじいろ保育園）

　　　　　　　　３１名（ひじりひがし幼稚園）

　　　　　　　　１６名（ひじりとよかわ保育園）

**２．事業の概要**

　①せんりひじり幼稚園・ひじりにじいろ保育園

　≪教育方針≫

　　一人ひとりを大切にする。力強く生きる力を育てる。人や自然との関わりの中で自己肯定感（自尊感情）や意欲を育てます

　≪教育内容≫

　　恵まれた自然の中で、自分の興味関心のあることに取り組める環境を大切に。

また、先生や友達と一緒に活動することの楽しさを十分に味わえるようにしています。

≪園児数≫　5月1日時点

　せんりひじり幼稚園

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ３歳児 | | ４歳児 | | ５歳児 | | 計 | 園児数計(2号） |
| クラス数 | 園児数 | クラス数 | 園児数 | クラス数 | 園児数 |
| 定員 | 5 | 125（24） | 5 | 140（24） | 5 | 160（24） | 15 | 435（72） |
| 令和2年度 | 5 | 126（24） | 5 | 134 (25) | 5 | 137（24） | 15 | 397（73） |
| 令和3年度 | 5 | 125（24） | 5 | 137 (24) | 5 | 140（25） | 15 | 402（73） |
| 令和4年度 | 5 | 126（24） | 5 | 131 (24) | 5 | 146（25） | 15 | 403（73） |

ひじりにじいろ保育園

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ０歳児 | １歳児 | ２歳児 | 園児数計 |
| 定　員 | ６ | 20 | 24 | 50 |
| 令和2年度 | ６ | 20 | 22 | 48 |
| 令和3年度 | ６ | 20 | 22 | 48 |
| 令和４年度 | ６ | 20 | 24 | 50 |

≪職員構成≫

　園　長　　　 １名　　副園長　　 ２名

　主幹保育教諭　　２名

　　　保育教諭　５９名　　保育補助 １０名　　栄養士　２名

　　　調理員　　　７名　　事務員　 　５名　　用務員　３名

　　　体操教諭　　１名　　看護師　　 １名　　育休　　２名

≪保育時間≫

　　月～金曜日　午前９時～午後２時

　　土曜日　　　休園

　≪基本保育料≫

　　利用者負担金　１号、２号、３号認定ごと、各市で定められた額

　≪入園諸経費≫　　入園検定料　　　５，０００円

≪特定徴収≫

　　施設整備費　　　[３歳児] 年額　９０，０００円

　　　　　　　　　　[４歳児] 年額 ６０，０００円

　　　　　　　　　　[５歳児] 年額　３０，０００円

　　教育充実費　　　[３歳児] 年額　１０，５００円（２号１２，５００円）

[４歳児] 年額　　８，５００円（２号１０，５００円）

[５歳児] 年額　 ７，５００円（２号　９，５００円）

　≪実費徴収≫

　　給食費　　　　　月額　５，０００円（２号　６，５００円）

　　光熱費　　　　　月額　　　５００円（２号　１，０００円）

　　行事費　　　　　[３歳児] 年額　　１，２５０円

　　　　　　　　　　[４歳児] 年額　　１，２５０円

　　　　　　　　　　[５歳児] 年額　 ９，３８０円

　≪一時預かり保育、延長保育≫

　　一時預かり保育：２歳児　　　３９２人

　　延長保育：０歳～５歳児　１，１１２人

　≪行事実施状況≫

　　　遠足、懇談会、お泊まり保育、七夕ウィーク、運動会、みんなで作ろうDAY、お店屋さんプロジェクト、表現発表会、ひじりカーニバル、カルタ会、こま回し大会、めちゃビー大会、卒園式、

≪施設関係≫

園地面積　６，０００㎡　　運動場面積　１，８００㎡

　≪設備関係≫

備品類の総点検を実施し、更新の有無を判断する。

②ひじりひがし幼稚園

≪教育方針≫

　　一人ひとりを大切にする。力強く生きる力を育てる。人や自然との関わりの中で自己肯定感（自尊感情）や意欲を育てます。

≪教育内容≫

　　異年齢の中で自分の興味関心のあることに取り組める環境を大切に、また、先生　　や友達と一緒に活動することの楽しさを十分に味わえるようにしています。

≪保育時間≫

　　月火木金曜日　午前９時～午後２時半　　水曜日　午前９時～午前11時半

　　土曜日　　　　休園

≪基本保育料≫

　　利用者負担金　１号、２号認定ごと、各市で定められた額

≪入園諸経費≫　　入園検定料　　　５，０００円

≪特定徴収≫

　施設整備費

　[３歳児] 年額　８０，０００円

[４歳児] 年額　６０，０００円

[５歳児] 年額　４０，０００円

　教育充実費

[３歳児] 月額　　７，５００円（２号　８，５００円）

[４歳児] 月額　　５，５００円（２号　６，５００円）

[５歳児] 月額　 ４，５００円（２号　５，５００円）

　≪実費徴収≫

　　給食費　　　　　月額　４，０００円（２号６，０００円）

　　光熱費　　　　　月額　　　５００円（２号８００円）

　　バス代　　　　　月額　３，０００円（利用者のみ）

　　行事費　　　　　実費

　≪一時預かり保育、延長保育≫

　　一時預かり保育　　なし　　　延長保育　　　６７人

実施

　≪行事実施状況≫

　　遠足、ぼうけんの日、かぞく懇談会、運動会、ひりじんまつり、

　　みんなで作ろうDAY、お店屋さんプロジェクト、表現発表会、チャレンジ登山、　　お泊り保育、卒園式

　≪施設関係≫

園地面積　２，１５８㎡　　運動場面積　９７２㎡

　≪設備関係≫

　　備品類の総点検を実施し、更新の有無を判断する。

　　園庭の環境整備、植樹等を実施

≪園児数≫　5月１日時点　（　　）内は2号

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | クラス数計 | 園児数計 |
| 定員 | 40（4） | 40（4） | 40（4） | ４ | 120（12） |
| 令和2年度 | 35（5） | 36（8） | 36（11） | ４ | 107（24） |
| 令和3年度 | 38（5） | 36（7） | 36（13） | ４ | 110（24） |
| 令和4年度 | 31（6） | 38（7） | 36（9） | 4 | 105（22） |

※異年齢４クラス

≪職員構成≫

　　　園長　　　　　　１名　 　　　　　　副園長　　 １名

　　　主幹教諭　　　　２名

　　　教諭　　　　　１７名（兼１名）　　ホームクラス担当　５名（兼１名）

　　　栄養士　　　　　１名 　調理員　　　　 　４名

　　　バス・園内環境　１名　　　　　　　バス添乗　　 １名

　　　事務　　　　　　１名

③ひじりとよかわ保育園

　≪園児数≫

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 定員19人 | 0歳児 | | 1歳児 | | 2歳児 | | 園児数計 | |
| 4月 | 3月 | 4月 | 3月 | 4月 | 3月 | 4月 | 3月 |
| 令和2年度 | 1 | 4 | 7 | 7 | 6 | 8 | 14 | 19 |
| 令和3年度 | 1 | 6 | 4 | 5 | 7 | 6 | 12 | 17 |
| 令和4年度 | 4 | 6 | 5 | 6 | 6 | 8 | 15 | 20 |

　≪職員構成≫

　　　園長　　　　　　　１名

　　　主任保育士　　　　２名　　　保育士　　　　９名

　　　保育補助　　　　　１名　　　栄養士　　　　１名（ひがし兼任）

　　　調理員　　　　　　１名　　　事務　　　　　１名

**３．事業報告**

**せんりひじり幼稚園・ひじりにじいろ保育園**

**せんりひじり幼稚園**では、一昨年から始めたコロナの感染対策のための年度当初の分散登園が、保育者との信頼関係を築く上で非常に効果的であったため、引き続きR4年度も入園後１週間分散登園からスタートした。R2年度からコロナ感染対策がきっかけで、様々な行事の在り方を見直してきたが、子どもの育ちの保障や保護者同士の繋がりを保障し、幼児期の終わりまでに育みたい子どもの姿を家庭とも共有しながら教育・保育の質の向上に取り組んできた。R4年度卒園児はコロナ禍の中での3年間を園で過ごし、育ちそびれを懸念してきたが、子どもの主体性を始め、対話力や問題解決力等の育ちが例年同様に観られた。保育や行事の在り方を工夫し子どもの育つ先を見据えながら保育してきたことが、結果的に新たな育ちを支えることができた。常に目の前の子どもの状況や育ちを元に、保育の在り方を模索していく対話の重要性を改めて感じることができた。年度末の３月には「ときめき報告会」と称して、この１年の取り組みを全員が発表する機会を初めて持ったが、今後も、子どもの育ちを語り合うことから、保育のあり方を考えていく道を歩んでいきたい。

　園内研修では、個々の子どもの育ちを元に、周りの子どもを巻き込みながら育ち合える関係性をつなぐなど、子ども理解を元に関わり方を探る研修を中心に行った。今後も引き続き大妻女子大学の岡健先生のご指導を頂き、子ども理解の視点や子どもの育ちを肯定的に捉える解釈の精度を上げ、保育実践の質の向上に繋げたい。

　また、R4年度は、自分達で園内ECEQを実施し、若手保育者の聞きたいことに焦点を当て、子どもの姿を元に関わりや環境の作り方を探っていく研修も行った。また、若手保育者が、自分達の困り感や「あったらいいな」を自分達で形にし、保育環境構成や具体的な保育事例をいつでも参考にできるように、「せんりひじり版保育クックパット」のようなものを自主的にグーグルドライブにアップしている。子どもたちの考えも若手保育者の考えも、肯定的に受け止め支えることで、主体的に自ら発信していくような力が育ってきており、今後も組織として対話的な関係性を作っていきたい。

　また、特別支援児が増えると共に支援担当職員が増え、情報の共有や連繋が課題であったが、保育中に支援担当職員全員がインカムを着けることで、保育中の連携が非常にスムーズになり、お互いの担当児を共に支える関係性が深まった。

**にじいろ保育園**の令和4年度は1歳児のクラス閉鎖から始まった。今年こそはと予定していた職員親睦会もやむを得ず中止にするなど収束しないコロナ感染症に何とも言えないもどかしさがあった。

職員の中では1・2歳児それぞれのクラスリーダーが産休・育休を取得する等、リーダー不在ではあったが開園目前の姉妹園ひじりんの森の職員に研修を兼ねてシフトに入ってもらい、何とか乗り切ることができた。

R4年度も親子での時間が少しでも豊かなものになるような保護者支援・家庭支援を工夫し、保護者同士がつながること、園と全家庭とのつながりを大切に取り組んだ。

また、保育理念に基づき一人ひとりの子どもを大切にし、豊かな心としなやかな体に育つように努めてきた。子どもたちは保育者との信頼関係に支えられ、何より安心、そして心が安定した生活をすることが大切であると考え、日々の保育を振り返り、次の手立てへ繋げてきた。また、園内研修では目の前の子どもの姿から育ちを読みとるワークを重ね、自分たちの子ども理解への精度を上げていくためのトレーニングを継続している。今後も更なる子ども理解を積み上げていきたい。

乳児は言葉でのやり取りは難しいので子どもの目線や指先、体の向きがどうなっているかなどの細かな視点を持ち、その子どもの気持ちを読み取ろうとすることが大事だと実感しているがそれをなかなか実践に移せないでいるのが課題だ。そこで今年度も引き続き「家庭との連携」「子ども理解」子どもの事をより深堀りする事、そして何より乳児期の自我の芽を大切に育ててあげたい。

　令和５年度からは久しぶりに新任３名、経験者１名を迎えることとなるが、それぞれの保育者が何かしらにじいろ保育園での所属感が得られるように新たなリーダーと共に、研修や会議を企画していきたい。

**ひじりひがし幼稚園**

　令和４年度も前年度に引き続き、感染対策を行いながら保育がスタートしたが７月以降、園児やそのご家族、また職員にも感染が広がった。その為やむを得ず、４かぞく（クラス）中、３かぞくが学閉鎖することとなりコロナ感染の影響に悩む１年ではあったが子どもの育ちを大切にという思いを常に考え、その時の状況に応じながら行事や日々の保育に取り組み、保護者にも理解・協力を求めた。

日々、保育を振り返り、異年齢での関わりの中での育ちだけでなく学年としての育ちについても課題意識を持ち,、子ども理解に努めながらどのようにすれば子どもたちが主体的に生活や遊び、活動を楽しむことができるのか、取り組み方や環境などについて保育者間で話し合いの場を持った。また、クラス懇談会などでは保護者の方が来園し、園との情報共有の機会を持ち保護者の不安を取り除くことができるよう、家庭での子育て疲れや孤独感を緩和できるよう努めた。保護者同士の交流の場も少しずつ増やすことで、交流できる喜びを感じている保護者が多くおられた。２学期後半よりひじりとよかわ保育園の２歳児クラスとの交流の機会を設けたことで、子どもたちだけでなく保育者同士も子どもの様子を知ったりと刺激し合う姿が見られた。今後も年間を通して保育園との交流の中で情報を交換し合い、乳児からの育ちについての学びを深めていくことができればと考えている。

　園内研修では子ども理解において育ちを読み取るワークを重ね、学びを深めた。園外研修ではECEQ公開保育、ファシリテーター研修、プロジェクトや各自が学びたい内容の講座をオンライン研修で受講するだけでなく、対面での研修では特別な配慮のいる友達がいる中での運動会（リレー）を通しての子どもの育ち合いについてのポスター発表をしたりと貴重な経験ができた。今後も研修に参加することで学びの機会を多く持ち、保育者としての質の向上に努めた。

**ひじりとよかわ保育園**

　令和４年度も引き続き感染予防に配慮した環境の工夫、日々の健康チェックや消毒を励行するなど感染対策をしながらスタートすることができた。

　より子どもたちに寄り添った保育を進めるために、１０月頃よりクラスの枠を超えて子どもの興味・関心等に合わせて遊びや活動ができるよう取り組んだ。ただ、担任との関係性やどの時期にどのような活動内容、経験内容時にと迷いもあり、園での育ちの教育課程の必要性を実感し次年度への課題となった。

　散歩時を通して地域の方から木の実や、花、栽培物の提供が多く寄せられたり、声をかけて頂いたりと地域に根付き始めていることを実感している。次年度には園の行事等に参加していただけるよう行事の内容についても工夫できればと思う。

　職員会議や担任会議、クラス会議、リーダー会議等会議の目的を整理し、会議の持ち方を工夫するとともに園内研修で学んだことを意識化し子ども理解を深め育ちを読み取るよう務めた。また、保育者として学びを深めるように、学園内の園研修会や各自が学びたい講座など積極的に参加し学んだことを共有するようにした。

**４．経営状況**

人事面ではR5年４月にひじりんの森保育園の開園を控えた年に産休・育休や個々の事情による退職があり、例年に比較して多くの新規採用が必要となったが、採用に際して多くの応募があり、比較的早期に優秀な人材を確保することができた。中でも複数の卒園生が保育者を目指して採用試験を受け、合格してくれたことは園として大変嬉しい出来事であった。新任に対しては個々の性格や特性になどに即して、保育者としてのスタートを支えていきたい。また、無理なく計画的に研修を実施し資質の向上を支援していきたい。リーダーの育成についてはキャリアパスを踏まえて、各施設のミドルリーダー向けに園内研修を実施する等、ミドルリーダーの育成に注力した。また、今回の新型コロナを契機としてICT環境の改善等により、これまで積み上げてきた様々な環境や教材、保育の可視化等に関するリソースの共有化を進めるとともに、働き方の改革に取り組み、事務負担を軽減し専門職としての仕事に注力できる職場環境の充実を図りたい。

財務面では、コロナ禍で乳児の保育を控える傾向が令和４年度も観られたものの結果的には教育活動収入の合計７３８，８５０千円（前年度比+５０，８２０千円）、教育活動支出の合計６８６，７３８千円（前年度比+４３，５９６千円）となり、教育活動収支差額が５２，１１２千円と前年度より７００万円ほどの増加となった。コロナ禍で出生数が減少しているので、これからの本格的な少子化に対して園として対応していきたい。

人件費比率（人件費／教育活動収入計＋教育活動外収入計）は、処遇改善や特別支援を要する園児の増加による加配職員の増加や国の配置基準以上の人員配置としているが、前年度より１．１％低い６５．８％となった。質の高い乳幼児教育を提供することを第一に考えながら、社会に貢献することと、持続可能な運営のバランスを考えていきたい。

令和５年度からは１号の新入園児が大きく減少するので、２号や新２号の長時間保育の枠の拡大を図りたい。又、姉妹園であるひじり幼稚園が創立１００周年を迎えるに当たり、姉妹園が協力して準備を進めてきたが、式典で終わりにするのではなく「ひじり」として大切にしてきた共通の理念を明文化し、フィロソフィーとして共有するとともに新任育成のツールとして活用していきたい。

借入金の返済に関しては返済のピークを超えたが、冷暖房設備など様々な設備や機器備品の更新や修繕時期を迎えつつあるので計画的に更新を行っていきたい。又、働き方改革の一環としてのICT化に関しては必要性や有効性を見極めながら経費の削減等にも努めていきたい。

翌年度繰越支払資金は、当年度の保持すべき資金（第４号基本金）の額を相当上回る額の支払資金を保持できているので、資金繰りに関しては問題がない。

**５．研修の状況**

せんりひじり幼稚園

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 研修日 | 主催・研修会名 | 研修内容 | 講師名 | 参加者 |
|  | 大私幼プロジェクト | 2９ 次　保育の可視化 | 松井剛太先生 | 畑中 |
|  | ECEQ | コーディネーター養成講座 | 秦先生 | 米田 |
| ４月２１日 | 伊丹先生園内研修 | 支援児の関わり | 伊丹昌一先生 | 全員 |
| ５月１０日 | 岡先生園内研修 | ３～５歳の教育課程について | 岡　健先生 | 全員 |
| ５月１４日 | 豊中市全体研修 | 保護者対応 | 馬場　耕一郎先生 | 行武・上原・山内・嘉藤・西村 |
| ５月１４日 | 神戸私幼 | 主任研修 |  | かえで |
| 5月３０日 | 豊中市子ども未来部 | 豊中市障害児研修 | 豊中市幼児教育サポートセンター 豊中市支援学校 | 藤原・（玉木） |
| ５月３０日 | ECERS | 木の実幼稚園調査 |  | かえで |
|  | ECERS | ECERS調査 | 埋橋玲子先生 | ゆり組福岡 |
| 6月3日 | ECEQ | 日吉幼稚園公開保育 |  | かえで |
| 6/1512/2 | 神戸私幼s | 主任研修 |  | かえで・藤原 |
| ６月２７日 | むつみ幼稚園 | 園見学 | 杉本圭陸先生 | 米田・藤原 |
| ６月２８日 | 岡先生園内研修 |  | 岡　健先生 | 全員 |
| ７月４日 | はま幼稚園主催 | 異年齢保育研究公開保育 | はま幼稚園の先生方 | 裏地・行武・山内 |
| ７月４日 | 幼児教育実践学会 | オンラインポスター発表 |  | 水上・瀬口・谷邨 |
| ７月７日 | ECEQ | ひじり幼稚園公開保育 |  | かえで・藤原 |
| 7月2８日 | 豊中市子ども財団 | 給食交流会 |  | 遠藤・佐藤 |
| ６月20日～ | 豊中こども財団  (web配信） | 新任職員を育成するリーダー職員の役割 | 矢藤　誠慈郎先生 | 沖・梅木・裏地・水上・瀬口・藤原・湯浅・米田・谷邨 |
| 年間５回 | ファシリテーションリーダーシップ連続講座（全5回） | ファシリテーター研修 | 秦　賢志先生 | 裏地・沖・鍛治 |
| 7月9日 | 美育文化協会（ポケットミーティング） | 私たちはレッジョエミリアから何を受け取ったのか |  | 副園長・山内・行武・裏地 |
| 7/21～9/8 | 全日本私立幼稚園連合近畿地区会 | 第36回　近畿地区私立幼稚園教員研修大会（WEB） |  | 全員 |
| 7/23～ | 国立障害者リハビリテーションセンター | 子どもの発達を支える効果的な対応（WEB） |  | 沖・藤原・（村田）・澤木 |
| 8/1～1/31 | 豊中子ども未来部 | 令和４年度発達支援・障害児支援者研修（全６回） |  | 澤木・西村・藤原・梅木 |
| 8/1～8/20 | 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 | 第１３回幼児教育実践学会(web） |  | 全員 |
| 8/1～8/20 | 大阪府新任研修（WEBと８/１対面） | 幼稚園新規採用教員研修 |  | 森田・岡竹 |
| 8月4日 | 豊中市子ども財団 | 新任保育者交流研修会 | 北島先生 | 森田・岡竹 |
| 8月4日 | 豊中市子ども財団 | 幼保こ小連絡協議会　夏期研修会 | 大方美香先生 | 福岡・瀬口 |
| ８月４日 | 神戸私幼 | 園長研修 |  | かえで |
| 8月19日 | 豊中市子ども財団 | ミドル職員交流研修会 | 北嶋考通先生 | 谷邨・水上・瀬口 |
| 8/18.25.9/10.21.10/5 | あけぼのほりえECEQ | ＥＣＥＱサブコーディネーター（全５回） |  | 藤原 |
| ８月２０日 | 第１３回幼児教育実践学会 | 新しい時代を伸びやかに生きる | オンライン | 全員 |
| ８月２６日 | 兵庫県主任者研修 | 主任としての仕事 | 安達かえで先生 | 副園長・藤原 |
| ８月２６日 | 大私幼 | 教育研究大会 | 遠藤利彦先生他 | 全員 |
| ９月１２日 | 園内研修 | ポートフォリオについて | 湯浅優典 | 全員 |
| ９月１３日 | 園内研修 | せんりひじりECEQ | 谷邨由麻 | 全員 |
| ９月２７日 | 岡先生園内研修 |  | 岡　健先生 | 全員 |
| １０月１５日 | 豊中市子ども財団 | 保育の可視化について | 松井　剛太先生 | 森田、山内、嘉藤、古森、沖 |
| １０月１１日 | 大阪府私立幼稚園連盟 | 新規採用保育者研修会 | 北島　孝通先生 | 森田・岡竹 |
| １０月１３日 | 園内研修 | せんりひじりECEQ | 行武美晴 | 全員 |
| １０月２８日 | 公開保育 | 庄内こどもの杜幼稚園 | 庄内こどもの杜幼稚園 | 松﨑・青嶋 |
| １１月９日 | 岡先生園内研修 |  | 岡　健先生 | 全員 |
| １１月１０日 | ミドルリーダー研修 | 主任研修 | 杉本けいたか先生 | 藤原 |
| １１月１８日 | 園内研修 | 支援児の関わり | 伊丹昌一先生 | 全員 |
| １２月１７日 | みんなで保育を語ろう会 | ポスター発表と質疑応答 | 教育課程の編成（福岡・湯浅・吉田） ミドルリーダーの役割（谷邨・水上・瀬口） | 全員 |
| １月１３日 | 園見学研修＆ソニー幼児教育支援プログラム | 科学する心の育ちを支える共主体の教育の場づくり | いぶき幼稚園　と 大豆生田啓友先生 | 副園長・上原・古森 |
| １月１９日 | 実践交流会研修 | 豊中市支援学校　実践発表 |  | 藤原 |
| １月２１日 | 豊中市子ども財団 | 保育の専門性 | 古賀　松香先生 | 全員 |
| １月２3日 | 伊丹先生園内研修 | 支援児の関わり | 伊丹昌一先生 | 全員 |
| １月３１日 | 追手門ECEQ公開保育 |  | 追手門幼稚園 | 園長・梅木・福岡 |
| 2月27 Mon | 岡先生園内研修 |  | 岡　健先生 | 全員 |
| ２月２８日 | フレーベル　オンライン研修 | リスペクト型マネジメント型（ミドルリーダー編） | 大豆生田先生 | 副園長・藤原 |
| ３月１１日 | カナン十河こども園園内研修 | 園内研修 | 岡　健先生 カナン十河保育園先生 | 園長・副園長・藤原 |
| ３月２４日 | 園内研修 | せんりときめき報告会 |  | 全員 |

ひじりにじいろ保育園　　　２０２２年度

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研修日 | 主催・研修会名 | 講座 | 講師名 | 研修時間 | 参加者数 |
| ５月１０日 | 園内研修 | 園内研修 | 岡　健先生 | ４時間 | 全員 |
| ６月１１日 | 豊中こども財団 | 子どもを見る視点・保育を通して | 豊中市児童発達支援子ども療育センター　池奥　麻子先生 | ２時間 | 小島・平田 |
| ６月１５日 | 豊中こども財団 | 主任交流研修 | 北島先生 | ２.５時間 | 平田 |
| ６月２８日 | 園内研修 | 園内研修 | 岡　健先生 | ４時間 | 全員 |
| ７月１,２,３日 | 赤ちゃん学会 | 赤ちゃんの発達から変化への適応を学ぶ | 自治医科大学　　　　門田行史先生　　　　　遠藤利彦先生　他 | １４時間 | 平田 |
| ７月７日 | ひじり幼稚園 | ECEQ公開保育 |  |  | 小野寺・松田 |
| ６月２０日～  ７月４日 | 豊中こども財団　オンライン研修 | 新任職員を育成するリーダー職員の役割 | 矢藤誠慈郎先生 | １.５時間 | 小野寺・平田　　秋本 |
| ７月２１日～９月８日 | 大私立幼稚園連盟 | 第36回近畿研修大会大阪大会オンライン研修 |  |  | 全員 |
| ４月２８日～  ２０２３年４月３日 | 全日私幼教育研究機構 | ゆたかなまなびチャンネル | 安家先生 |  | 平田 |
| ９月２１日 | 救急研修 | 午睡時の事故予防と対応 | 岡山大学　　　　　小崎療介先生 | １時間 | 全員 |
| ９月２７日 | 園内研修 | 園内研修 | 岡　健先生 |  | 全員 |
| ９月１０日～  ３月３１日 | 全日私立幼稚園機構 | 処遇改善キャリアアップマネジメント分野15時間研修 |  | オンライン研修 | 平田・秋本　　小島・南 |
| １０月３日～  １０月１７日 |  | 子どもの遊びの理解 | 大阪総合大学　　　　　大方美香先生 |  | 小野寺・平田　　松田 |
| １１月９日 | 園内研修 | 園内研修 | 岡　健先生 |  | 全員 |
| １２月１７日 | 仲間研  　　　私学会館 | 保育を語ろう会 |  | ４時間 | 小野寺・平田・松田  渡部・小島・日野  永野・山下・瀬之口 |
| ２月１８日 | 日本保育学会　第3回公開シンポジュウム | 保育の質の確保と向上の為に | 大豆生田啓智先生　　　　　岡健先生 | Zoom  研修 | 平田 |
| ２月２２日 | 相模原市幼稚園　認定こども園協会 | マネージメント研修 | 効果測定 | Zoom  研修 | 平田・小島　　南 |
| ２月２７日 | 園内研修 | 乳児研修 | 岡　健先生 |  | 全員 |
| ２月２８日 | 大私幼 | 子どもの健康を育み守るこれからの就学前施設の在り方 | 大阪教育大学  平井美幸先生 | Zoom  研修 | 濵 |
| ３月４，５日 |  | マネージメント研修 |  |  | 日野 |
| ３月２６日 | 関西発達支援ネットワーク会議 | ・発達支援に役立つ小児心身医学  ・自閉症スペクトラム症候幼児の早期発見について | ・大阪市立大学濱崎考史先生  ・国立成育センター小枝達也先生 | 淀川キリスト教病院 | 平田 |
| ２月２２日～５月１９日 | 第６５回大阪府私立幼稚園教育研究大会 | 学んだことを保育に活かす　　　　　　　　　　　　　　　　　　　マネジメント研修含む | 杉本圭隆先生他 | オンライン | 全員 |

ひじりひがし幼稚園

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 研修日 | 主催・研修会名 | 研修内容 | 講師名 | 参加者 |
|  | 園内研修 | 岡先生　園内研修 | 岡健先生 | 全員 |
|  | 大私幼プロジェクト | 30次　幼児理解から考えるカリキュラム | 瀧川光治先生 | 中嶋 |
|  | 大私幼 | ファシリテーション・リーダーシップ連続講座 | 秦　賢志先生 | 池原 |
| 6月29日 | むつみこども園 | 園見学 |  | 全員 |
| 7月4日 | はまようちえん | 公開保育 |  | 池原・多賀 |
| 7月7日 | ひじり幼稚園 | ECEC公開保育 |  | 下江・木地 |
| 7月25日 | 近畿地区研修大会 | オンライン研修 | 那須正裕先生 | 全員 |
| 8月20日 | 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 | 幼児教育実践学会 | 佐々木晃先生他 | 全員 |
| 8月31日 | 箕面市支援教育研究部会 | 支援を必要とする子どもの理解と集団作り | 松井剛太先生他 | 梶原・多賀・新谷・松野 |
| 9月21日 | あけぼの堀江 | ECEQ公開保育 |  | 市川 |
| 10月28日 | 庄内こどもの杜 | ECEQ公開保育 |  | 梶原 |
| 11月15日 | 箕面市管理職・リーダー研修会 | 園内研修について | 安達譲先生 | 下江・池原・中島・東郷 |
| 11月7日 | 処遇改善加算Ⅱに対応したオンデマンド研修 | 子ども理解画深まるまなざしと保育の専門性 | 井桁容子先生 | 下江・池原・市川 |
| 12月17日 | みんなと保育を語ろう会 |  |  | 全員 |
| 12月17日 | みんなと保育を語ろう会 | ポスター発表 |  | 梶原・多賀 |
| 1月6日 | 箕面市支援教育研究部会 | 子どもの姿から支援方法や手立てを考える | 伊丹昌一先生 | 梶原・多賀・新谷・松野 |
| 1月31日 | 追手門幼稚園 | ECEQ公開 |  | 池原・新谷 |
| 2月3日 | 大私幼 | 通園バス危機管理研修 | 高橋奈々氏他 | 下江・石川 |
| 2月27日 | 箕面市 | 保幼こ小接続研修 | 瀧川光治先生 | 下江・池原 |
| 3月 | 大私幼 | 教育研究大会 | 志水里采子先生 | 全員 |

**ひじりとよかわ保育園**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研修日 | 主催・研修会名 | 講座 | 講師名 | 時間数 | 参加者数 |
| ４月２７日 | 第29次プロジェクト | 子どもの育ちを喜び合う記録の開発と検討（（私学会館） | 松井剛太先生 | ２時間 | １ |
| ５月１０日 | 園内研修 | にじいろ | 岡　健先生 | ２時間 | ３ |
| ５月１１日 | 園内研修 |  | 岡　健先生 | ５時間 | ９ |
| ５月１８日 | 第２９次プロジェクト | 子どもの育ちを喜び合う記録の開発と検討（私学会館） | 松井剛太先生 | ２時間 | １ |
|  | ファシリテーター研修 | フォローアップ研修（私学会館） | 秦　賢志先生 | ４時間 | ２ |
| ６月８日 | 第２９次プロジェクト | 子どもの育ちを喜び合う記録の開発と検討 | 松井剛太先生 | ２時間 | １ |
| ６月１０日 | ファシリテーター研修 | フォローアップ研修（私学会館） | 秦　賢志先生 | ４時間 | ２ |
| ６月２８日 | 園内研修 | にじいろ | 岡　健先生 | ２時間 | ３ |
| ６月２９日 | 園内研修 |  | 岡　健先生 | ５時間 | ９ |
| ７月４日 | はま幼稚園公開保育 | 異年齢保育研究公開保育 |  | 6.5時間 | ２ |
| ７月７日 | ひじり幼稚園ECEQ |  |  | ７時間 | １ |
| 7月１２日 | ファシリテーター研修 | フォローアップ研修 | 秦　賢志先生 | ４時間 | ２ |
| 7/21～9/8 | 近畿地区私立幼稚園教員研修大会 | zoom特別講演並びに第１～第7分科会 | 上智大学  那須正裕先生他 |  | ５ |
| 8/10～8/22 | 乳児保育研修会 | 乳児保育の基本Ⅰ  ～子どもの視点から～ | 大阪総合保育大学　阿部和子氏 | 1.5時間 | ２ |
| ８月３０日 | ファシリテーター研修 | フォローアップ研修 | 秦　健志先生 | ４時間 | ２ |
| 8/30～9/20 | 箕面市乳児保育研修会 | 乳児保育の基本Ⅱ  ～子どもの発達を考える環境～ | 大阪 | 1.5時間 | 2 |
| ９月２７日 | 園内研修 | にじいろ | 岡　健先生 | ２時間 | １ |
| ９月２７日 | 研修 | フォローアップ研修 | 秦　賢志先生 | ５時間 | ２ |
| ９月２８日 | 園内研修 |  | 岡　健先生 | ５時間 | ９ |
| 10/20 | 箕面市乳児保育研修会 | 一人ひとりのこどもの主体性を育む乳児保育とは  ～環境を通して学ぶ～ | 平安女学院大学野本春美先生 | 2.5時間 | 2 |
| １１月９日 | ファシリテーションリーダーシップ連続講座 | フォローアップ研修 | 秦　賢志先生 | ４時間 | ２ |
| １１月９日 | 園内研修 | にじいろ | 岡　健先生 | ２時間 | 2 |
| １１月１０日 | 園内研修 |  | 岡　健先生 | ３時間 | ９ |
| １２月１７日 | 仲間研 | 私学会館 |  | ３時間 | ５ |
| １月２０日 | 第２９次プロジェクト | 子どもの育ちを喜び合う記録の開発と検討（Zoom） | 松井剛太先生 | ２時間 | １ |
| ２月１６日 | 園内研修 | AM　ひがし  PM　にじいろと合同 | 岡　健先生 | 2.5  時間  ２時間 | ２  ６ |
| ２月１０日 | 園内研修 | せんり、にじいろ | 岡　健先生 | ２時間 | ２ |
| 2/22～5/19 | 大阪府私立幼稚園教育研究大会 | 学んだことを保育にいかす（オンライン研修） | 大阪教育大学  戸田有一先生他 |  | ６ |

青色青光

黄色黄光

赤色赤光

白色白光

